

学校のPTA本部からの額		〇〇〇小学校PTA	
1 収入の部		は補助金関係	
項目	金額	市に申請をして交付された額	補助金が何に使われたかがわかるようにしました。「補助金実績報告書」を廃止して管理職の署名捺印としました
市P連補助金(a)	16,000	市PTA連合会より	
自主財源	20,000	学校のPTA本部より	
個人負担金	5,640	講座の材料費/試食会の給食費(参加者から徴収した場合)	
収入合計	41,640		

2 支出の部		受益者負担となるもの(給食費等)は原則個人負担金として徴収	
項目	金額	()内は市P連補助金充当額↓	支出の内、市P連の補助金を充当した額を記入
報酬費	10,000	(10,000)	講師謝礼・お礼花束等
旅費		()	(出張して旅費支払いのあった場合)
消耗品	3,058	(3,058)	講座開催のための消耗品(用紙・材料費等)
会議費	2,600	(2,600)	家庭教育学級役員会の諸費用、資料代等
通信運搬費	1,050	(342)	はがき・切手代等
印刷製本費	7,506	()	印刷代・コピー代・写真現像代
使用料及び賃借料	1,500	()	会場使用料(会場名)
材料費/給食費、等	5,640	()	材料費/給食費(参加者から徴収し支払った額)
		()	支出に際して市P連の補助金を充てた額の合計
支出合計	31,354	(16,000)	← ()内は補助金充当額計(b)

*家庭教育学級に係るもののみ記入のこと。飲み物、茶菓子は、消耗品か会議費に入れてください。
*個人負担金(材料費、給食費等)は、収入の部、支出の部の両方に記載します。

市P連残金 市P連補助金(a) - 補助金充当額計(b) = 市P連補助金残金

$$16,000 - 16,000 = 0$$

残金は、現金で社会教育課へ提出します。

(参考)

自主財源(学校PTA本部)返金

$$20,000 - 31,354 + 16,000 + 5,640 = 10,286$$

自主財源(本部より) - 支出合計 + 市補助金充当額計(b) + 個人負担金 = 自主財源(本部)返金額

上記のとおり報告いたします。

令和〇年〇月〇日

作成者の名前と印を押してください

氏名 豊岡花子 印

連絡先(Tel) 〇〇-〇〇〇-〇〇〇

上記につき、確かに確認しました。

管理職の先生の確認後、署名捺印をお願いします。印は認印可。

令和〇年〇月〇日

入間市立〇〇〇小学校

職名 〇〇 氏名 豊岡 一郎 印

※この収支決算書は、市P連補助金の執行状況を明らかにするものです。
※領収書は各PTAで保管ください。提出は不要です。